

(広報資料)

平成29年4月7日  
京都市交通局  
〔営業推進室〕  
TEL 863-5056



## 京都市交通局と立命館大学映像学部が連携して 市バス・地下鉄のPR映像を制作します！

この度、京都市交通局では、市内で唯一の映像学部を有する立命館大学との連携により、同大学の映像制作の授業（企業連携プログラム）の一環として、市バス・地下鉄のPR映像を制作しますので、お知らせします。

大学生の若い感性により、市バス・地下鉄の利便性及び快適性をより効果的に表現したPR映像を制作・発信することで、公共交通の利用促進を目指すとともに、実践的な映像制作を通じた人材育成を図ります。

### 記

#### 1 概要

京都市交通局と立命館大学映像学部の連携により、同大学の映像制作の授業（企業連携プログラム）の一環として、市バス・地下鉄のPRをテーマに学生自らが企画立案し、映像制作まで行います。

若い感性による斬新なPR動画の制作と、広告制作過程の体験による学生の実践的な学びを目指しており、完成した動画は、地下鉄駅構内のデジタルサイネージで上映する予定です。

#### 2 制作メンバー

平成29年度における2回生以上の学生（大学院生も含む）

#### 3 企画・制作期間

平成29年4月11日（火）～平成29年7月18日（火）  
（授業回数 15回）

### 参考1 立命館大学映像学部について

アート、ビジネス、テクノロジーを総合するアプローチで映像分野における「プロデュース」能力を育成し、社会の活性化と生活の質の向上につながる映像文化を創造する人材の育成をめざす目的のもと、日本で初めて映像に軸をおいた総合大学芸術系学部として平成19年に開設。

学部長：品田隆

学生数：686名（学部生） 8名（大学院生）

教職員数：37名（教員27名，職員10名）

※ 平成28年5月1日現在

### 参考2 企業連携プログラムについて

立命館大学映像学部では、開講以来、実際のコンテンツ開発の現場を授業の中で体験し、実践的な知識と技術を習得するため、企業や学外機関と連携して、具体的な目標、目的をもったコンテンツの共同開発、共同研究を実施する科目「企業連携プログラム」を設置している。